

## NIKARIショールーム 期間限定オープン

2021年10月 合同会社KEY-KILT

合同会社KEY-KILT（キーキルト、東京品川区）では、フィンランドの老舗家具メーカー NIKARI（ニカリ）、フィンランドの自然素材を原材料としたインテリアメーカー WOODNOTES（ウッドノーツ）、独特の線描と色彩で世界観をあらわすセラミックアーティスト Heini Riitahuhta（ヘイニ・リータフタ）の輸入・販売代理店となり品川の御殿山にショールームをオープンいたしました。

通常完全予約制でのショールームのご案内となりますが、この度IFFT2021のETHICALゾーン／フィンランドブースで NIKARI が紹介されることから、IFFT開催に並行し事前予約不要にてショールームをオープンいたします。

- ショールーム： 141-0001  
東京都品川区北品川5-12-5御殿山河惣ビル1F
- オープン期間： 10月18日（月）～ 10月22日（金）
- 営業時間： 10:00～16:00
- ショールーム： 141-0001  
東京都品川区北品川5-12-5御殿山河惣ビル1F
- TEL： 03-6447-7344
- アクセス： JR品川駅港南口より15分  
JR大崎駅新東口より12分
- お問合せ： 合同会社KEY-KILT  
久保田 [Kubota@keykilt.com](mailto:Kubota@keykilt.com)
- HP： <https://www.keykilt.com>

オープン期間以降は完全予約制となっております。  
お客様の密を避けるために入店をお待ちいただくことがあることを了承願います。

# NIKARI



## フィンランドの老舗家具工房

NIKARIはフィンランドの家具職人カリ・ヴィルタネン（Kari Virtanen）が1967年に設立した家具ブランド。

デザイン界の巨匠、アルヴァ・アールト（Alvar Aalto）に職人としての才能を見出され、カイ・フランク（Kaj Franck）にプロダクトデザインの手解きを受けたカリ・ヴィルタネンの家具は、美しく、永く使える家具を製作するという哲学に深く根ざしています。

以来 NIKARI は50年以上にわたり、革新的なモダンデザインと熟練したクラフトマンシップを融合させた家具づくりにおいてフィンランドのパイオニア的役割を果たしてきました。

フィンランド国内のデザイナーと工房をフィスカース村に集め、芸術村創設に尽力したのも NIKARI の功績です。

厳選した自然素材で仕上げられた家具は、魅力的な形と手触りを維持しながら品格のある経年変化を楽しむことができます。

芸術性を感じる機能美と堅牢さを携えた NIKARI の家具は、国内外より高く評価されています。

また、NIKARIの多くの製品は本社のあるフィスカースの森の木を中心に制作され、それと同時に森を守るための植林活動も行っています。

本社では隣接する川を活用した水力発電のみを動力としており、サステナビリティに取り組む企業としても注目を浴びています。



KVT6

*Kari Virtanen*



December lounge chair

*Jasper Morrison & Wataru Kumano*

keykilt



## WOODNOTES

### 紙から織りなすテキスタイルアート

※2020年にWOODNOTES社はNIKARI社と経営統合をし、新たな船出を迎えました。

WOODNOTES（ウッドノーツ）はテキスタイルデザイナーのリトヴァ・プオティラ（Ritva Puotila）と息子のミッコ・プオティラ（Mikko Puotila）と共に1987年設立されたフィンランドのテキスタイルブランドです。木の繊維を撚り集めた様な独特の質感の素材、ペーパーヤーン（紙糸）を開発しテキスタイルを製品化。それらを用いたラグ、ブラインド、ファブリックは、カイ・フランク賞やレッドドットアワード等数多くの賞を受賞、現在はヨーロッパを中心に30ヶ国以上の国々に販売されています。クラフト紙から出来ているペーパーヤーンは繊維密度が濃く、静電気も発生しにくいので塵や埃を寄せ付けません。さらに多くの製品には撥水加工がされています。製品の全ての材料は自然素材を使用し、着色に使う染料も含め生物分解が可能な素材を原料としています。WOODNOTESでは自然からの恩恵をいつまでも受け続けられるように企画・生産・物流のあらゆるシーンにおいて環境問題に取り組んでいます。



### ARABIA人気デザイナーヘイニ・リータフフタのアートワーク

ヘイニ・リータフフタ（Heini Riitahuhta）は大学で陶芸・ガラスデザインを学び、在学中より注目を集め、卒業作品がフィンランドを代表する陶器メーカー・アラビア（ARABIA）社のギフトコレクションに抜擢されます。

同年に「国際陶磁器展美濃」の陶芸部門にて金賞を受賞、代表作にはアラビア社のルノやフヴィラシリーズがあります。

フィンランドの自然をモチーフとし、伝統工芸からインスパイアされた彼女の作品は、大胆なラインと独創的な色使いが特徴です。フリーハンドやシルクスクリーンを駆使した独自の工法で作品を作り上げます。

現在は世界の多くの陶芸家がメンバー入りを目指す「アラビアアートデパートメントソサエティー」のアーティストの1人であり、日本でもプロジェクトへの作品制作やメーカーとのコラボレーションなど、精力的に活動をしています。